



令和6年度 OJT担当者基礎研修

～新人・後輩が育つ！OJTの基礎理解～

- ◆ 研修目的 新任職員等のOJTを担う職員（エルダー、OJTリーダー等）に求められる役割を理解するとともに、福祉の現場でOJTを効果的に推進するための基礎的な方法を学ぶことを目的とします。
- ◆ 主催 社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会
- ◆ 日程 令和6年7月11日(木) 10:00～17:00
- ◆ 会場 奈良県社会福祉総合センター 5階 研修室BC
橿原市大久保町320-11
(近鉄橿原線畷傍御陵前東出口より北東へ徒歩約3分)
- ◆ 対象者 ① 県内福祉施設・事業所および社会福祉協議会等の職員で、新任職員や後輩の育成・指導を担う方、または担うことを予定されている方。
② ①の上位者である管理職や施設長等
*職場ぐるみで人材育成に取り組んでいただくために、上記①のOJT担当者に加え、②の上位者も、可能な限り一緒に受講いただくことを推奨します。
- ◆ 受講料 3,000円(税込) ※後日、受講決定者に送付する払込書にてお支払いください。
※本来は5,000円の設定ですが、奈良県介護人材確保対策総合支援補助金を活用し、3,000円に減額します。(予定)
※受講料払込後に受講者側の理由によるキャンセルが生じた場合、返金はいたしかねます。
- ◆ 定員 40名 (先着順。ただし、申込多数の場合、多くの職場から受講していただくため、優先順位2位以下の方の受講をお断りすることがあります。)
- ◆ 申込方法 奈良県社会福祉協議会のホームページからお申し込みください。  
<https://nara-shakyo.jp/pages/335/>
郵送でもお申し込みいただけます(申込書の様式は本会HPよりダウンロード可能)
- ◆ 申込期限 令和6年6月7日(金) <先着順>
※申込締切後、受講決定通知をお送りいたします。
(6月21日(金)を過ぎても受講決定通知が届かない場合は下記までご連絡ください。)
- ◆ 問い合わせ 奈良県社会福祉協議会 福祉人材センター 担当：吉田
〒634-0061 橿原市大久保町320-11
TEL：0744-29-0130 または 0744-26-0225
メール：kenshu@nara-shakyo.jp URL：https://nara-shakyo.jp/

<留意事項>

※自然災害など、不測の事態により研修を中止、延期する場合は、研修当日、研修開始時刻の約2時間前に、奈良県社会福祉協議会ホームページに掲載いたします。こちらからご連絡いたしませんので、ご了承ください。

研修プログラム

内容	<p>【講義】「OJTを理解しよう」</p> <ul style="list-style-type: none">▶ 職場研修の形態とOJT▶ OJTの重要性▶ OJTの意味と進め方 <p>【講義・演習】「OJTを担う者の役割とは」</p> <ul style="list-style-type: none">▶ OJTを担う職員の心構えと留意点▶ リーダー・管理職と連携した職場づくりと人材育成の方法 <p>【演習・まとめ】「明日からの実践に向けた取り組み」</p> <ul style="list-style-type: none">▶ 自らの経験や実践を振り返る▶ OJTの実際（業務を依頼・指示する際の手順やポイント） <p><u>※本研修内容のさらなる活用のため、9月19日(木)・12月12日(木)の2日間、津田講師による「OJT担当者実践研修」を実施する予定です。</u></p>
講師	関西福祉科学大学 学長 津田 耕一 氏

※内容については当日若干変更する可能性があります。ご了承ください。

津田 耕一 氏 プロフィール

■略歴

- ・関西学院大学大学院 社会学研究科 博士前期課程修了。身体障害者授産施設職員を経て、現職。博士(臨床福祉学)。社会福祉士。全社協キャリアパス研修テキスト編集委員会委員。
- ・全国で、OJT関係研修やキャリアパス対応生涯研修をはじめとする、福祉職員研修の講師活動を展開され、好評を博している。

■主な著書

- ・『福祉職員研修ハンドブックー職場の組織力・職員の実践力の向上を目指してー』2011年
- ・『福祉現場OJTハンドブックー職場の意欲を引き出し高める人材育成ー』2014年
- ・『主体性を引き出すOJTが福祉現場を変えるー事例で学ぶ環境づくりと指導法ー』2020年 他多数。

前年度受講者の声



OJTを実践するにあたって、何のためにこの業務をするのか、否定するのではなく、出来ていることを前もって評価することが大切だと勉強になりました(高齢者関係・介護職)

OJTは双方向のやり取りが重要だと感じました。相談出来る窓口となれるような存在になれるよう、コミュニケーションを図って行きたいです。(児童関連施設・保育士)



「伝える」ではなく「伝わる様に」の意識を大切に感じた。(社会福祉協議会・介護職)

【研修実施基本方針】「研修受講ルール」をご確認ください

奈良県福祉人材センターでは、少しでも安心してご受講いただけるよう「研修実施基本方針」・「研修受講ルール」を定めて運営しています。
受講のお申し込みをいただいた時点で、「研修実施基本方針」・「研修ルール」にご同意いただいたものとさせていただきますので、当センターのホームページまたは右の二次元コードより必ずご確認ください。

【研修実施基本方針】
【研修受講ルール】



【研修における感染症拡大防止対策】

当センターでは国の方針に基づき、感染症拡大防止の取り組みを実施いたしますので、ご理解・ご協力いただきますよう、お願い申し上げます。
詳細は当センターホームページまたは右の二次元コードよりご確認ください。

【感染防止対策】



令和6年度 OJT担当者基礎研修
受講申込書

(社福)奈良県社会福祉協議会 事務局長 宛

下記のとおり標記研修の受講を申込みます。

「研修実施基本方針」・「研修受講ルール」を確認し、これに同意します。

←チェックを入れてください



法人名

所属名

役職氏名

受講希望者氏名	(フリガナ)	生年月日	S・H 年 月 日生	同一所属内での優先順位(※)	番目 人中
		性別	男 ・ 女		
勤務先名称	機関(施設等)の種別 (該当するものに○をつけてください)				
勤務先所在地	<高齢者関連> A. 養護老人ホーム B. 特別養護老人ホーム C. 軽費老人ホーム D. 有料老人ホーム E. 介護老人保健施設 F. デイサービスセンター G. 地域包括支援センター H. 認知症高齢者グループホーム I. 小規模多機能型居宅介護 J. 訪問介護事業所 K. 居宅介護支援事業所 L. その他の高齢者関連施設 <障害者(児)関連> M. 障害者支援施設 N. 日中活動に関する事業を実施する事業所 O. グループホーム P. その他の障害者関連施設 Q. 障害児関連施設 <その他> R. 保護施設 S. 児童関連施設 T. 市町村社会福祉協議会 U. 医療機関 V. その他()				
現在の職種	介護職・相談職・支援員・管理職 その他()	現職場での経験	年 ヶ月		
		福祉職経験(通算)	年 ヶ月		
保有資格 (該当するものに○印をつけてください)	ア. 介護福祉士 イ. 社会福祉士 ウ. 精神保健福祉士 エ. 社会福祉主事任用資格 オ. 介護職員初任者研修修了(旧訪問介護員養成研修1級～3級及び旧介護職員基礎研修を含む) カ. 介護職員実務者研修修了 キ. 介護支援専門員 ク. 保育士 ケ. 看護師・准看護師 コ. その他() サ. 保有資格なし				
担当職種 (該当するものに○印をつけてください)	①OJT担当(予定)者 ②OJT担当(予定)者の上司・施設長				
職員育成に関わる担当業務	※簡潔にご記入ください。				
学びたい事	※本研修で学びたい事等について、箇条書きで3つ程度ご記入ください。(受講申込者本人がご記入ください。)				

※同一所属内で複数の受講希望者がいる場合は、本申込書を複写してお申込みください。
その場合、所属内での優先順位を記入してください。(例:2人中1番目)

【個人情報の取り扱い】

受講申込書に記載いただいた個人情報は、当該研修に関する通知等の送付及び研修実施に関する連絡以外には一切、使用いたしません。

【郵送】

〒634-0061
橿原市大久保町 320 番地 11
奈良県社会福祉総合センター3階
社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会 福祉人材センター 行

ホームページからも
お申し込みいただけます

(<http://nara-shakyo.jp/publics/index/335/>)



【申込期限:6月7日(金)】